

令和7年12月における市内小・中学校の事故等の報告について

○ 定例教育委員会で報告する基準

次の事故・事件等について発生した場合は、教育委員会に報告する。

- ① 事故では、特に首から上の怪我、骨折や縫合のあった怪我等、医療機関において処置された案件
- ② 事件・問題行動では、指導室として特に今後の動向が危惧される案件

<小学校> 事故等3件

発生日	発生場所	管理	学年	事故等の概要
① 12/9 (火)	屋上	下	1	【右足首剥離骨折】 ・当該児童は、休み時間を屋上で過ごし教室に戻る途中、階段を踏み外して右足首を捻った。 ・当該児童は、保健室での応急処置後、病院で受診し、右足首剥離骨折の診断を受けた。
② 12/11 (木)	校庭	下	5	【鼻骨骨折】 ・当該児童は、休み時間に校庭の固定遊具（固定タイヤ※1）でタイヤ跳びをしていた。 ・当該児童は、タイヤに両手をついた際、右手が滑ってバランスを崩し、前方にある別のタイヤに顔面をぶつけた。 ・当該児童は、保健室での応急処置後、病院で受診し、鼻骨骨折の診断を受けた。
③ 12/12 (金)	体育館	下	4	【左前腕橈尺骨骨幹部骨折】 ・当該児童は、体育の授業中、長縄跳びをしていた。 ・当該児童は、長縄を跳んで走り抜けようとした際に、当該児童の足に長縄が引っ掛かり転倒した。転倒した際に、左前腕を床に強打した。 ・当該児童は、保健室での応急処置後、病院で受診し、左前腕橈尺骨骨幹部骨折の診断を受けた。

※1 固定タイヤ（写真は一例です。）



<中学校> 事故等 1 件

発生日	発生場所	管理	学年	事故等の概要
① 12 / 12 (金)	体育館	下	2	<p>【頭部打撲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該生徒は、保健体育の授業中、バスケットボールのゲームを行っていた。 ・当該生徒は、ゲーム開始のジャンプボールで関係生徒と競り合った際、空中でバランスを崩し転倒した。転倒した際に、頭部右側面を床に打ち付けた。 ・当該生徒は、保健室での応急処置後、病院で受診し、頭部打撲の診断を受けた。